

科目コード	記号	科目名	
8108	AG05	技術者倫理:Engineering Ethics	
教員名	吉田政司:YOSHIDA Masashi,牧野宏二:MAKINO Ko		
学年	単位・時間	必修・選択	授業形態
1PDK	2・100分	必修	講義・後期
授業概要	地球環境問題に関する基礎知識を修得し、人類の持続可能な発展の条件について考える。また、企業の社会的責任をふまえて、企業に勤務する技術者の倫理について考える。		
	到達目標	評価方法	配分
エネルギーと地球環境の関係を理解できる。		レポート	33%
企業活動と社会の関わりを理解できる。		レポート	33%
技術者の義務と責任を理解できる。		レポート	34%
学習・教育目標	F①②	JABEE基準1(1)	b
授業計画	後期		
	回	項目	内容
	第1	技術者倫理の要求される背景	今、なぜ技術者倫理がとわれているのかを考えさせる(吉田)。
	第2	事例研究1	水俣病事件の背景と技術者の対応を考える(吉田)。
	第3	地球環境問題	地球温暖化の現状と問題点について考える(吉田)。
	第4	京都議定書	地球温暖化防止のための京都議定書の内容を説明し、国、および企業の対応を考える(吉田)。
	第5	事例研究2	チャレンジャー号事故から技術者の対応を考える(吉田)。
	第6	内部告発	内部告発の要件と問題点について考える(朴)。
	第7	事例研究3	JCO臨海事故について考える(朴)。
	第8	コンプライアンス	企業におけるコンプライアンス経営について考える(朴)。
	第9	製造物責任法(1)	製造物責任法について考える(朴)。
	第10	内部告発	内部告発の要件と問題点について考える(朴)。
	第11	企業技術者と倫理	企業における技術者の責任と倫理について考える(牧野)。
	第12	製造物責任法(2)	製造物責任法について学ぶ(牧野)。
	第13	環境管理と企業倫理	環境問題への企業の取り組みを学ぶ(牧野)。
	第14	企業内自浄システムと倫理	社内通報制度と社外告発について考える(牧野)。
第15	まとめ	全体のまとめと授業評価アンケートをおこなう(吉田)。	
関連科目			
教科書			
参考書	技術者の倫理入門(杉本・高城著、丸善株式会社)		
授業評価・理解度備考	最終回到授業評価アンケートをおこなう。		